学校番号	209

令和８年度　国語科

教科	国語科	科目	言語文化	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「新編　言語文化」（数研出版）						
副教材等	「論理的に考える　ＬＴ現代文　基本」（浜島書店） 「読み解くための現代文単語」（文英堂）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・予習として本文の漢字や語句の意味について、わからないものをピックアップし、書き写しや調べ学習を行いましょう。
・授業には集中して参加し、自分の頭で考え、板書していなくても必要なことはメモを取りましょう。
・文学作品や古典を味わうということは昔から現代まで続く人々の思いを読み解くことであり、実用的でなくとも、何にも代えがたい価値があります。難解だと思わずにぜひどんな作品にも挑戦しましょう。
・古典ではまず「読める」ようになることが大事です。基本的な文法事項や重要単語、句形を確実に習得しましょう。

２　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。
１．生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
２．論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
３．言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:知識・技能	b：思考・判断・表現	c：主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、言語文化に対する理解を深めている。	「書くこと」「読むこと」を通して、 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができている。	言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価基準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	・会話や行動から登場人物の心情とその変化を読み取る ・古文入門 ［教材］ とんかつ 言語文化と古文 古文に親しもう「いろは歌」 児のそら寝 検非違使忠明 古文チェックポイント１ 現代文問題集・現代文単語	a:常用漢字や古文で使用される語句の量を増やし、文化的背景や表現技法について理解している b[書]:我が国の言語文化についての理解を深めるために、古典の世界に親しむことの意義を知る c:これからの学習に見通しをもって、我が国の言語文化に興味・関心を深め、それを継承していくことについて強く自覚をもとうとしている	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート等の提出物 振り返りシート
二学期	・物語に表れた心情を読み取る ［教材］ 羅生門 今昔物語集 ある人、弓射ることを習ふに 丹波に出雲といふ所あり 古文チェックポイント２ 現代文問題集・現代文単語	a:複数の文章を読み比べて、時間の経過や地域の文化的特徴などによる文字や言葉の変化について理解を深め、古典の言葉と現代の言葉のつながりについて理解している b[読]:会話や行動に着目して、心情変化や展開を理解できている c:積極的に言語活動を行い、考えを深めようとしているとともに、言語感覚を磨こうとしている	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート等の提出物 振り返りシート
	・和歌と現代短歌を比較しながら学ぶ ［教材］ 短歌 古今和歌集 新古今和歌集 和歌を訳す 現代文問題集・現代文単語	a:常用漢字や古文で使用される語句の量を増やし、文化的背景や表現技法について理解している b[読]:作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している c:積極的に言語活動を行い、考えを深めようとしているとともに、言語感覚を磨こうとしている	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート等の提出物 振り返りシート

三学期	・和歌に託された登場人物の心情を考える ・漢文入門 ［教材］ とりあえず、男がいた 芥川 訓読の決まり 格言・故事成語 漢文チェックポイント 現代文問題集・現代文単語	a:常用漢字や古文・漢文で使用される語句の量を増やし、文化的背景や表現技法について理解している b[読]:文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている c:積極的に言語活動を行い、考えを深めようとしているとともに、言語感覚を磨こうとしている	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート等の提出物 振り返りシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度
※単元の評価規準［ｂ］について… 括弧内には［ 話／聞、書、読 ］のどれか一つを記入して下さい。
※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　０　）時間
・書くこと　…　（　５　）時間
・読むこと　…　（　６５　）時間